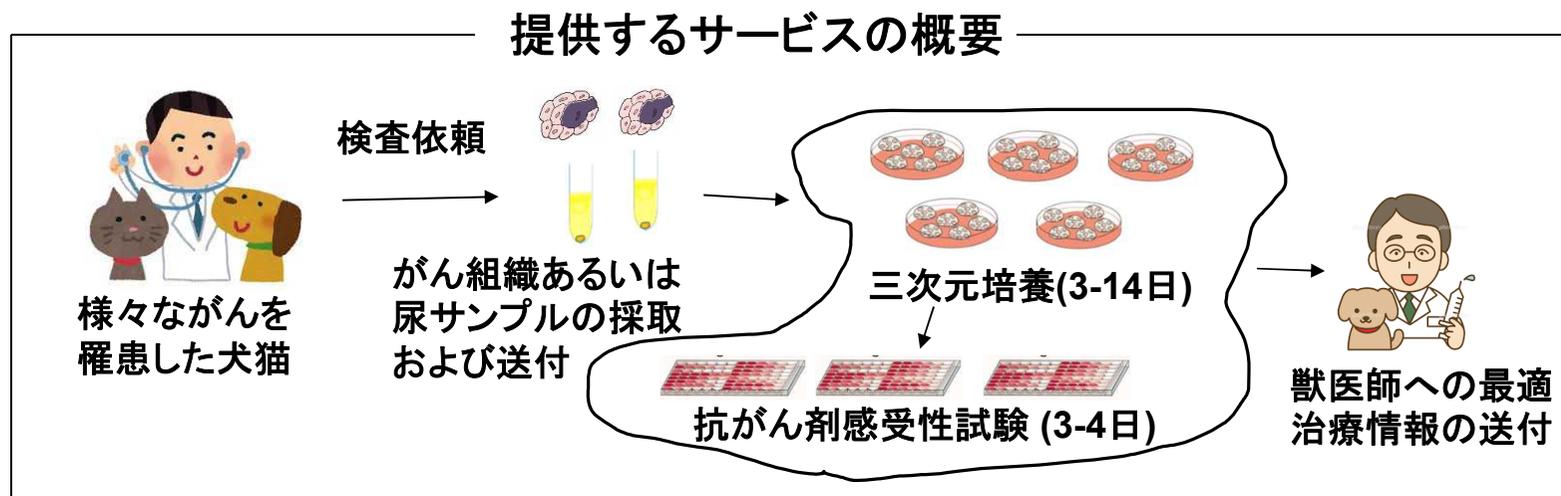


# 三次元培養技術を用いた オーダーメイド獣医療システムの事業化検証

課題番号：STSC20007  
研究代表者：東京農工大学  
特任講師 臼井達哉

- ・獣医療においても様々ながんで抗がん剤が使用される機会があるが、**患者動物間のもともとの感受性の差**があることが治療効果の差を生み出している。
- ・**治療前に薬剤(化学療法)の感受性を調べることはこれまでの培養技術では困難。**



三次元培養技術を用いて薬剤感受性を投薬前に判定→各患者動物のがん治療を最適化